



福岡医発第1308号(地)
平成18年10月 6日



各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 横倉 義武



「こころのケア」シンポジウム及び「犯罪被害とこころのケア」
研修等について

標記の件につきまして、兵庫県こころのケアセンターより福岡県保健福祉部を通じて別紙のとおり通知がありましたので、会員各位へ周知方よろしくお願いいたします。

小郡三井医師会より

担当理事 永田正和・福富稔明





「公印省略」

18障第2126号
平成18年9月8日

(社)福岡県医師会長 殿

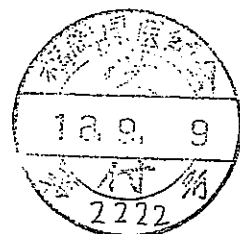
福岡県保健福祉部障害者福祉課長
(精神保健福祉係)

「こころのケア」シンポジウム及び「犯罪被害とこころのケア」
研修等について(通知)

障害者保健福祉行政の推進につきましては、日ごろから格別な御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、標記について、兵庫県こころのケアセンターより、別添のとおり案内がありましたので、お知らせします。

つきましては、貴会会員に対する周知等について、お取り計らいいただきますよう、よろしくお願いいたします。





(公 印 省 略)

兵こ第 92 号

障福第 1704 号

平成18年8月24日

関 係 各 位

(財) ひょうご震災記念21世紀研究機構

兵庫県こころのケアセンター長

兵庫県健康生活部福祉局障害福祉課長

「こころのケア」シンポジウムの参加者募集について

兵庫県こころのケアセンターの運営につきましては、平素より格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび、「トラウマからの回復」をテーマに開催する標記シンポジウムの参加者を別添のとおり募集することといたしました。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、多くの皆様にご参加いただきたく、ご案内申し上げます。

(お問い合わせ先)

兵庫県こころのケアセンター研修情報課(担当：多田・川島)

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2

TEL 078-200-3010

FAX 078-200-3017

「こころのケア」シンポジウム 参加者募集

兵庫県こころのケアセンターでは、平成16年4月のオープン以来、「こころのケア」に関する多様な機能を有する全国初の拠点施設として、さまざまな取り組みを進めてまいりました。

このたび、「トラウマからの回復」をテーマに、以下のとおりシンポジウムを開催いたしますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

- と き** 平成18年10月18日(水) 13:30～16:30 (12:30 受付開始)
- と ころ** 兵庫県公館 大会議室 神戸市中央区下山手通4丁目4番1号
(JR元町駅・阪神元町駅から徒歩5分。神戸市営地下鉄県庁前駅下車すぐ。)
- テーマ** トラウマからの回復 **定 員** 300人(先着順) **入場無料**

プログラム

兵庫県こころのケアセンター研究報告

- 「平成16年の台風23号被災地域で1年後に実施した健康調査の結果報告」(藤井千太主任研究員)
- 「震災11年後における市民の精神的健康について」(後藤豊実研究員)
- 「事件・事故遺族の心理状態に関する長期的変化」(有園博子主任研究員)
- 「養育環境に有効な支援とは」(酒井佐枝子主任研究員)
- 「阪神・淡路大震災を体験した看護職員の精神的健康について」(大澤智子主任研究員)

パネルディスカッション「求められる支援とは一被害者のためにできること」

大規模交通災害や犯罪被害、DVなどにより、こころに傷を受けた被害者への支援のあり方について、さまざまな角度から考えます。

- 加茂登志子(東京女子医科大学附属女性生涯健康センター所長)
- 高松由美子(ひょうご被害者支援センター理事、全国犯罪被害者の会会員)
- 長谷川京子(弁護士)
- 廣常 秀人(兵庫県こころのケアセンター主任研究員)
- ＜コーディネーター＞
加藤 寛(兵庫県こころのケアセンター研究部長)

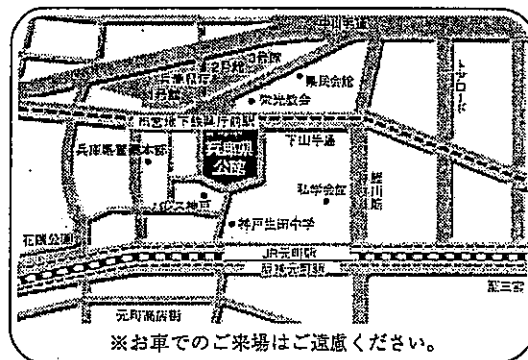
申し込み方法等

「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXにより、下記までお申し込みください。
※定員になり次第、締め切らせていただきます。

申し込み・問い合わせ先

(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構
兵庫県こころのケアセンター研修情報課
〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3番2号
TEL 078-200-3010 FAX 078-200-3017

主催 (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構 / 共催 兵庫県
後援 神戸新聞社



※お車でのご来場はご遠慮ください。



※点線で切り取ってください。(FAXの場合はそのまま送信してください。)

「こころのケア」シンポジウム参加申込書

ふりがな お 名 前			
ご勤務先等		職 種	
ご連絡先住所	※ 勤務先等・自宅(いずれかに○印をつけてください) 〒		
T E L		F A X	



(公 印 省 略)
兵こ第 87 号
平成18年8月24日

関 係 各 位

(財) ひょうご震災記念21世紀研究機構
兵庫県こころのケアセンター長
兵庫県健康生活部福祉局障害福祉課長

「犯罪被害とこころのケア」研修等の受講生募集について

兵庫県こころのケアセンターの運営につきましては、平素より格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、本センターで9月から11月にかけて実施する研修の受講生募集については、先般ご案内させていただいたところですが、このたび標記研修のカリキュラムが決まりましたので、送付させていただきます。

つきましては、お忙しいところ恐縮ですが、職員の皆様にご周知いただくとともに、研修への参加について格別のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

(お問い合わせ先)

兵庫県こころのケアセンター研修情報課 (多田・川島)

TEL 078-200-3010

※ 研修カリキュラム

研修コース名：犯罪被害とこころのケア（専門・課題研修）

1 対象・定員

保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係職員等 30人

2 目的

犯罪（事件・事故）被害の及ぼす心理的影響を理解し、被害者支援の観点に立った、犯罪被害者への対処法を習得する。

3 期間

平成18年11月1日（水）～2日（木） 2日間

4 日程

(1) 1日目〈11月1日（水）〉

時 間	カリキュラム	講 師	備 考
10:30~10:45	開講・オリエンテーション		
10:45~12:30	「被害者・遺族の心理的影響」	兵庫県こころのケアセンター： 加藤寛研究部長	
12:30~13:30	〈休憩〉		
13:30~14:45	「警察による被害者支援」	兵庫県警察本部警務部被害者対策室： 西井芳文室長	
14:45~15:00	〈休憩〉		
15:00~16:30	「民間支援のあり方」	ひょうご被害者支援センター： 堀口節子事務局長	

(2) 2日目〈11月2日（木）〉

時 間	カリキュラム	講 師	備 考
9:50~10:00	事務連絡		
10:00~12:00	「被害者・遺族の声を聞く」	* 遺族の方が実体験を語られます。 (ファシリテーター) ひょうご被害者支援センター： 堀口節子事務局長 兵庫県こころのケアセンター： 加藤寛研究部長	
12:00~13:00	〈休憩〉		
13:00~13:30	施設見学		※希望者のみ
13:30~16:30 (15:15~)	グループ討議 ・どのような支援を行うか ・二次被害を防ぐための方法 全体討議 ・支援に求められるもの	(ファシリテーター) ひょうご被害者支援センター： 堀口節子事務局長 兵庫県こころのケアセンター： 加藤寛研究部長	
16:30~16:45	受講証交付・アンケート記入		

・都合により一部変更となる場合があります。

研修コース名：PTSD臨床診断（専門・技術研修）

1 対象・定員
精神科医、臨床心理士、保健師、精神保健福祉士等 20人

2 目的
構造化面接による PTSD 診断技法を習得する。

3 期間
平成18年11月12日（日）・26日（日） 2日間

4 日程

(1) 1日目〈11月12日（日）〉

時 間	カリキュラム	講 師	備 考
10:30~10:45	開講・オリエンテーション		
10:45~12:15	講義「PTSD の症候論」	兵庫県こころのケアセンター： 廣常秀人主任研究員	
12:15~13:15	〈休憩〉		
13:15~14:30	講義「様々な場面での PTSD 評価の 問題点①：司法の現場で」	兵庫教育大学： 岩井圭司教授	
14:30~14:40	〈休憩〉		
14:40~16:30	講義「臨床診断概要」	兵庫県こころのケアセンター： 加藤寛研究部長 廣常秀人主任研究員	

(2) 2日目〈11月26日（日）〉

時 間	カリキュラム	講 師	備 考
10:30~10:35	事務連絡		
10:35~12:00	講義「様々な場面での PTSD 評価の 問題点②：子どものみため」	神戸大学大学院： 田中究講師	
12:00~13:00	〈休憩〉		
13:00~13:30	施設見学		※希望者のみ
13:30~16:00	演習	兵庫県こころのケアセンター： 加藤寛研究部長 廣常秀人主任研究員	
16:00~16:15	〈休憩〉		
16:15~17:00	まとめ（診断と治療について）	兵庫県こころのケアセンター： 廣常秀人主任研究員	
17:00~17:10	受講証交付・アンケート記入		

・都合により一部変更となる場合があります。

申し込み及び問い合わせ先

兵庫県こころのケアセンター研修情報課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2

TEL: 078-200-3010

FAX: 078-200-3017

その他

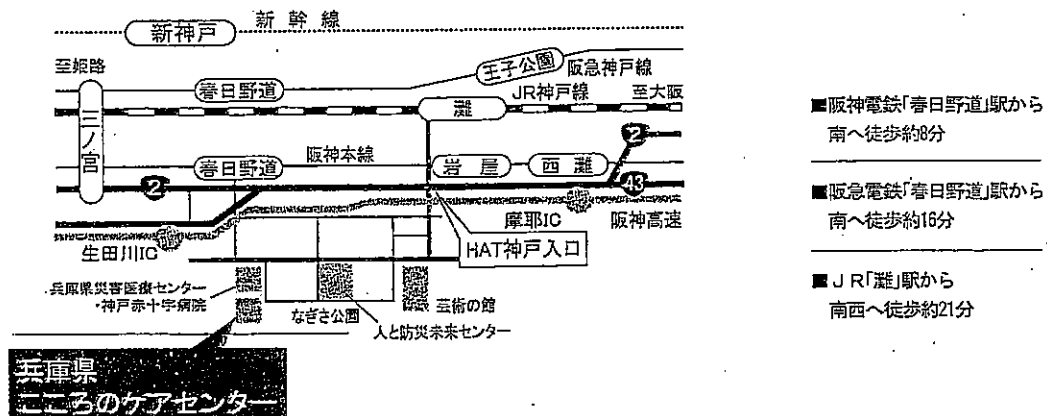
- ・「内容」等については、都合により一部変更となる場合があります。
- ・受講料（資料代等）については、研修初日に受付にて徴収します。
- ・本センターには、宿泊室（1泊3,500円*1名）を設けています。遠隔地等から受講される方で、利用を希望される場合は、お気軽にお問い合わせください。
- ・この「募集案内」については、本センターのホームページ (<http://www.j-hits.org>) でもご覧になれます。

今後のスケジュール（予定）

区分	コース名	定員	対 象
第3期 (1月 ～ 3月)	DV被害者のこころのケア	30名	母子自立支援員、女性問題相談員、婦人相談員、 婦人保護施設職員、母子生活支援施設職員、保健 師等DV被害者相談支援関係職員
	消防職員のための惨事ストレスの理解と予防	30名	消防職員
	PTSD臨床診断	20名	精神科医、臨床心理士、保健師、精神保健福祉士等
	保健・医療・福祉－ 対人支援職のためのセルフケア	30名	保健・医療・福祉関係の対人支援業務従事者等 (保健師、ケースワーカー、各種相談員、福祉 施設指導員等)
	「こころのケア」の基礎	100名	保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関 係職員等

※上記のスケジュールは予定ですので、今後変更することがあります。

会場案内図



※お車でのご来場はご遠慮ください。

【⑤PTSD臨床診断】

日 程	11月12日(日) 10:30~16:30 26日(日) 10:30~17:10
内 容	構造化面接によるPTSD診断技法を習得します。 ・PTSDの症候論 ・様々な場面でのPTSD評価の問題点ー①司法の現場で、②子どものみたてー ・臨床診断概要 ・演習 等
定員・対象	20名：精神科医、臨床心理士、保健師、精神保健福祉士等
受講料	3,000円(資料代等)

【⑥災害発生時の危機管理対策と被災者・救援者のこころのケア】

日 程	11月14日(火) 10:30~16:30 15日(水) 9:50~17:10
内 容	災害発生時のこころのケア対策のあり方について理解を深めます。 ・「こころのケア」とは ・被災地支援活動の経験から ・災害時の精神保健システムについて ・災害救援者のこころのケア ・施設見学(人と防災未来センター) 等
定員・対象	30名：自治体防災・危機管理・精神保健福祉関係職員等
受講料	2,000円(資料代等)
備 考	人と防災未来センターとの共催により実施。

【⑦児童虐待とこころのケア・セルフケア】

日 程	11月17日(金) 10:30~16:30 24日(金) 10:30~16:45
内 容	被虐待児のこころのケアに関する対処法を理解するとともに、業務によって生じる自らのストレスへの対処法等について学びます。 ・ストレス・二次受傷とは ・精神疾患について知っておきたいことー医学的観点からー ・生育環境と虐待ー発達という観点からー ・演習 等
定員・対象	30名：こども家庭センター(児童相談所)・福祉事務所等児童虐待関係職員 ※原則として経験年数2年以上の者
受講料	2,000円(資料代等)

申し込み方法等

- ・別添の受講申込書に必要事項を記入のうえ、郵送又はFAXで裏面の申し込み先まで送付ください。
- ・各コースとも先着順で受け付け、受講の可否については、①・②コースは8月下旬を、③～⑦コースは10月上旬を目途にお知らせします。

研修内容

【①保健・医療・福祉—対人支援職のためのセルフケア】

日 程	9月 7日 (木) 10:30~16:30 8日 (金) 9:50~16:45
内 容	対人支援業務によって生じる自らのストレスを理解し、その対処法を習得します。 ・ストレスとは ・ストレスマネジメント ・二次受傷とは ・演習 等
定員・対象	30名：保健・医療・福祉関係の対人支援業務従事者等（保健師、ケースワーカー、各種相談員、福祉施設指導員等） ※原則として経験年数10年未満の者
受講料	2,000円（資料代等）

【②消防職員のための惨事ストレスの理解と予防】

日 程	9月14日 (木) 10:30~16:30 15日 (金) 9:50~16:45
内 容	大規模災害時等、極めて悲惨な現場において活動したことにより生じる惨事ストレスに対する理解を深めます。 ・惨事ストレスとは ・ストレスマネジメント ・リスニング・カウンセリングの基礎 ・事例検討 ・演習 等
定員・対象	30名：消防職員
受講料	2,000円（資料代等）

【③施設職員のための児童虐待とこころのケア・セルフケア】

日 程	10月26日 (木) 10:30~16:30 11月10日 (金) 10:30~16:45
内 容	被虐待児のこころのケアに関する対処法を理解するとともに、業務によって生じる自らのストレスへの対処法等について学びます。 ・「こころのケア」とは ・ストレスとバーンアウト ・虐待による心理的影響、保護者への対応 ・事例検討 等
定員・対象	30名：児童福祉施設職員等
受講料	2,000円（資料代等）

【④犯罪被害とこころのケア】

日 程	11月 1日 (水) 10:30~16:30 2日 (木) 9:50~16:45
内 容	犯罪（事件・事故）被害の及ぼす心理的影響を理解し、被害者支援の観点に立った、犯罪被害者への対処法を習得します。 ・被害者・遺族の心理的影響 ・警察による被害者支援 ・民間支援のあり方 ・被害者・遺族の声を聞く ——グループ討議—— 等
定員・対象	30名：保健・医療・福祉・教育・司法・警察・消防関係職員等
受講料	2,000円（資料代等）

平成18年度兵庫県こころのケアセンター「こころのケア」研修 第2期受講生募集のご案内

兵庫県こころのケアセンターは、平成16年4月、トラウマやPTSD等の「こころのケア」に関する研究や研修等を行う全国初の拠点施設として、HAT神戸にオープンいたしました。

本センターでは、「こころのケア」に携わる保健・医療・福祉等の分野で活動されている方を対象に、各種課題への対処法等について学ぶ「専門研修」と、「こころのケア」に関する知識や理解を深める「基礎研修」を実施しています。

このたび、9月から11月にかけて実施する「専門研修」の受講生を下記のとおり募集します。

記

〔第2期（9月～11月）実施分〕

区分	コース名	期 間	定員	対 象	受講料 (資料代等)	会 場
専門 研修	①保健・医療・福祉－ 対人支援職のための セルフケア	9月7日(木) ～8日(金) (2日間)	30名	保健・医療・福祉関係の対 人支援業務従事者等(保健 師、ケースワーカー、各種 相談員、福祉施設指導員等) ※原則として経験年数10年未満の者	2,000円	兵庫県こころの ケアセンター (神戸市中央区 脇浜海岸通 1-3-2) ※阪神「春日野道」 駅から徒歩約8分
	②消防職員のための惨事 ストレスの理解と予防	9月14日(木) ～15日(金) (2日間)	30名	消防職員	2,000円	
	③施設職員のための児童 虐待とこころのケア・ セルフケア	10月26日(木) 11月10日(金) (2日間)	30名	児童福祉施設職員等	2,000円	
	④犯罪被害とこころのケア	11月1日(水) ～2日(木) (2日間)	30名	保健・医療・福祉・教育 ・司法・警察・消防関係 職員等	2,000円	
	⑤PTSD臨床診断	11月12日(日) 26日(日) (2日間)	20名	精神科医、臨床心理士、 保健師、精神保健福祉士 等	3,000円	
	⑥災害発生時の危機管理 対策と被災者・救援者 のこころのケア	11月14日(火) ～15日(水) (2日間)	30名	自治体防災・危機管理・ 精神保健福祉関係職員等	2,000円	
	⑦児童虐待とこころのケア ・セルフケア	11月17日(金) 24日(金) (2日間)	30名	こども家庭センター(児 童相談所)・福祉事務所 等児童虐待関係職員 ※原則として経験年数2年以上の者	2,000円	

※「研修内容」や「申し込み方法」等詳細については、裏面をご覧ください。

平成18年度第2期兵庫県こころのケアセンター「こころのケア」研修受講申込書

平成 年 月 日

フリガナ 氏 名		年 齢	歳
		性 別	男・女
職業・(職種)			
勤務先	・名 称 _____ ・所在地 〒 _____ ・TEL () _____ ・FAX () _____		
連絡先 ※ 勤務先と 同じ場合 は、記入 不要です。	・住 所 〒 _____ ・TEL () _____ ・FAX () _____		

・受講を希望する研修コースの「申込欄」に○印を付けてください。(複数のコースの受講を希望する場合は、該当するコースの「申込欄」すべてに○印を付けてください。)

区分	コ ー ス 名	申込欄
専門 研修	①保健・医療・福祉・対人支援職のためのセルフケア(9月7日～8日)	☐
	②消防職員のための惨事ストレスの理解と予防(9月14日～15日)	☐
	③施設職員のための児童虐待とこころのケア・セルフケア(10月26日・11月10日)	☐
	④犯罪被害とこころのケア(11月1日～2日)	☐
	⑤PTSD臨床診断(11月12日・26日)	☐
	⑥災害発生時の危機管理対策と被災者・救援者のこころのケア(11月14日～15日)	☐
	⑦児童虐待とこころのケア・セルフケア(11月17日・24日)	☐

(申し込み及び問い合わせ先)

兵庫県こころのケアセンター研修情報課

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-3-2

TEL: 078-200-3010

FAX: 078-200-3017

※ 研修カリキュラム

研修コース名：児童虐待とこころのケア・セルフケア（専門・課題研修）

1 対象・定員

こども家庭センター（児童相談所）・福祉事務所等児童虐待関係職員 30人

※原則として経験年数2年以上の者

2 目的

被虐待児のこころのケアに関する対処法を理解するとともに、業務によって生じる自らのストレスへの対処法等について学ぶ。

3 期間

平成18年11月17日（金）・24日（金） 2日間

4 日程

(1) 1日目〈11月17日（金）〉

時 間	カリキュラム	講 師	備 考
10:30~10:45	開講・オリエンテーション		
10:45~12:30	講義「ストレス・二次受傷とは」	兵庫県こころのケアセンター： 大澤智子主任研究員	
12:30~13:30	〈休憩〉		
13:30~16:00	演習「キャリアの振り返り」	（ファシリテーター） 兵庫県こころのケアセンター： 大澤智子主任研究員	
16:00~16:30	質疑応答・総括		

(2) 2日目〈11月24日（金）〉

時 間	カリキュラム	講 師	備 考
10:30~10:35	事務連絡		
10:35~12:05	講義「精神疾患について知っておきたいことー医学的観点からー」	姫路獨協大学作業療法学科： 大西道生教授	
12:05~13:05	〈休憩〉		
13:05~13:30	施設見学		※希望者のみ
13:30~16:30	講義「生育環境と虐待ー発達という観点からー」	武庫川女子大学・大学院： 大上律子非常勤講師	
16:30~16:45	受講証交付・アンケート記入		

・都合により一部変更となる場合があります。